

新しい

総合的認知症ケア研修会

大阪会場

日時 2018年9月8日(土) 10:00~17:00

会場 CIVI研修センター新大阪東
(JR「新大阪」駅から東口より徒歩1分)

参加費 10,000円(税・資料代込)

その他 認知症ケア専門士単位認定講座申請中

東京会場

日時 2018年9月15日(土) 10:00~17:00

会場 人事労務会館
(JR山手線「大崎駅」北改札・西出口より徒歩3分)

参加費 10,000円(税・資料代込)

その他 認知症ケア専門士単位認定講座申請中

参加のポイント

- ・今後、介護現場で求められる高い認知症ケアスキルを先取りできる
- ・こんな時どうする？ 認知症ケアで「困っていること」「知りたいこと」が分かる
- ・他施設の実践されている認知症の方への効果的なケアの工夫が分かる
- ・その場しのぎの「対処ケア」から「根治ケア」へ変える



第1講座

10:00 ~ 11:45

テーマ

こんなアプローチがあったんだ！認知症ケア最前線

「基礎知識のおさらい」から「明日から使えるケアのヒント」まで

講師：石原 孝之氏（コミュニティホーム長者の森 取締役／焼津市認知症対策連絡会委員）

休憩

ランチョンセミナー

12:05 ~ 12:35

テーマ

※受講される方はお弁当をご持参ください

BPSD への対応 PACEP 理論から導く根治ケア

講師：妹尾 弘幸氏（株式会社 QOL サービス 代表取締役／総合介護施設ありがとう総施設長）

休憩

第2講座

12:45 ~ 14:00

テーマ

新しい総合的認知症ケアの実践①

介護職でも実践できる認知機能の維持・改善、認知症予防トレーニング、認知症リハビリ

講師：〈大阪〉中西 誠司氏（医療法人寿栄会有馬高原病院地域包括ケア推進室 室長／作業療法士）
〈東京〉浅野 有子氏（非営利一般社団法人あっとほーむいなしき代表理事／作業療法士）

休憩

第3講座

14:15 ~ 15:30

テーマ

認知症の方に効果的な ADL・IADL プログラムとケアの工夫

全国から見学者が多数訪れる総合介護施設ありがとうグループの現場実践から

講師：村上 理恵氏（看護小規模多機能型居宅介護ありがとういいね！ 介護福祉士／認知症介護実践者研修修了）

休憩

第4講座

15:45 ~ 17:00

テーマ

新しい総合的認知症ケアの実践②

本人の残存能力を引き出し自立を支援する環境、BPSD を防ぐ環境の考え方と実践

講師：妹尾 弘幸氏（株式会社 QOL サービス 代表取締役／総合介護施設ありがとう総施設長）

第1講座 10:00 ~ 11:45



石原 孝之氏
コミュニティホーム長者の森 取締役

テーマ こんなアプローチがあったんだ！認知症ケア最前線

予定している区役

- ・中核症状と周辺症状（BPSD）の基礎知識おさらいと関係性
- ・その場しのぎのケアはもうウンザリ！明日から使えるケアのヒント
- ・世界の認知症ケアから学ぶケアメソッド
- ・コミュニティホーム長者の森の認知症ケアの取り組み
- ・働くグループホーム、お年寄り子ども（ふじのくに型共生施設）
- ・ネロリカフェ（認知症予防カフェ）の運営

ランチョンセミナー 12:05 ~ 12:35



妹尾 弘幸氏
総合介護施設ありがとう 総施設長

テーマ BPSD への対応

予定している区役

BPSD への対応理論の一つである「PACEP 理論」の概要について説明し、具体例を用いて、PACEP 理論の活用とケア対応訪法について説明します。

- ・PACEP 理論とは
- ・PACEP 理論を用いて 事例1
- ・PACEP 理論を用いて 事例2

第2講座 12:45 ~ 14:00

大阪会場

東京会場



中西 誠司氏
医療法人寿栄会有限馬場原病院
地域包括ケア推進室 室長



浅野 有子氏
非営利一般社団法人
あっとほーむいんいざ代表理事

テーマ 新しい総合的認知症ケアの実践①

予定している区役

- 【大阪会場】
 - ・兵庫県独自の認知症機能訓練のプログラム【4DAS】の仕組み
 - ・認知症観の転換について
 - ・パーソン・センタード・ケアと認知症機能訓練
 - ・認知症機能訓練のPDC Aサイクル
 - ・現場で使いやすいアセスメント
 - ・プログラム実践方法 ほか
- 【東京会場】
 - ・リハ専門職の評価やプログラムの具体例の提示と応用展開
 - ・介護専門職の支援においての新しいリハの視点と具体的な手法
 - ・脳力を最大限に引き出し、適応能力を引き出す視点（基本練習・基本作業）
 - ・生活行為を具体的に向上していく認知症リハ（応用練習・応用作業）
 - ・様々な支援や資源を活用し自己表現している地域づくり（社会参加・社会適応作業）
 - ・バランスの取れた基本練習、応用練習、社会参加の連動で効果的なりハの実現

第3講座 14:15 ~ 15:30



村上 理恵氏
看護小規模多機能型居宅介護ありがとういね 介護福祉士

テーマ 認知症の方に効果的な ADL・IADL プログラムとケアの工夫

予定している区役

- ・「社会参加」「交流」に向けて季節行事やイベントを楽しむ
- ・個々に合わせた豊かな時間づくりの工夫（木工作业・習字・畑づくり・園芸活動・縫い物・読書など）
- ・日常生活場面における役割づくりの工夫（調理・洗濯物たたみ・干し・食器洗い・拭き・盛り付け・配膳・下膳・お茶くみなど）
- ・近隣の豊かな環境を生かした五感への刺激
- ・事業所での取り組みを最大限に生かす！在宅での生活を限界点まで高める家族支援の工夫
- ・実際に効果のあったご利用者の事例紹介

第4講座 15:45 ~ 17:00



妹尾 弘幸氏
総合介護施設ありがとう 総施設長

テーマ 新しい総合的認知症ケアの実践②

予定している区役

環境が人の行動に及ぼす影響力は大きく、特に認識力や遂行機能等が低下している認知症の方は、環境設定により大きく活動レベルが変化します。この講座では、認知症と環境に関して、本人の残存能力を引き出す環境づくり、BPSD の発生を低下させる環境づくりについて説明します。

- ・環境の種類
- ・認識力低下に対する環境設定の考え方と実際
- ・手続き記憶を引き出す環境づくり

お申し込み方法

- 申し込み用紙にご記入の上、事務局宛にFAXまたは郵送していただくか、ホームページからお申し込みください。
- お申し込み後、入金のご案内をFAXまたは郵送にてお送りいたします。お申し込み後1週間たっても入金案内が届かない場合は、事務局までご連絡ください。
- 必要事項に漏れがないようにご記入をお願いいたします。

注意事項

- 参加費の納付をもって正式申し込みとなります。なお、参加費の返金はありませんが参加者の変更は可能です。
- 席順は決められておりません。研修当日、各分科会での着席順となります。

FAX 084-948-0641

FAX 送信の際は番号をよくお確かめの上、お間違えのないようお願いいたします。

新しい！総合的認知症ケア研修会2018 参加申し込み書

ご希望の会場に○をしてください		9/8(土) 大阪会場		9/15(土) 東京会場	
ふりがな					
参加者名	①参加代表者		②		③
	職種	年数	職種	年数	職種
法人名					TEL
請求先 書類送付先 住所	(□法人 □個人※どちらかに✓をつけてください)		連絡先		FAX
	〒		□法人 □個人 ※どちらかに✓		携帯電話

※上記個人情報は、当研究会の管理・運営に関するのみ使用します。

お問い合わせ
お申し込み

日本通所ケア研究会事務局

〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株) QOLサービス内

TEL 084-971-6686 FAX 084-948-0641 メール info@tsuusho.com

申し込みホームページ https://www.tsuusho.com/new_ninchisyokea/ 新しい認知症ケア研修 **検索** 詳しくはwebで!